

# 市場創造

二期 3回

今日 11月27日

夜七時、喜望の第一階  
参加費百円  
待つてます。

## 川柳をつくらう

センターは人買い身売り見合の公認市場  
人買いと身売りが見合の釜の朝

相対の美名で今日も市がたち

聴委の看板見上げて見合ひをし

金を出すで半ンバ役所が天下願

特別の事情で相対定着し

読売新聞の見出しに(お・り・り・の・朝)  
アブレ手当廃止へ

日雇い雇用給付金10年間もヤミ支給

異動も起せまいとアメ廃止

職中のケツを働クマンコ小く

金もらうでいつもハイコロシ

特別の事情フタしてアブレ切り

印紙ある身が申告切りおてる

申告書締りの仲間いかにせむ

モチ代のカンパで始まる釜の冬

## 物言わぬ民は国家の鎮め石

日本国には新聞・テレビ・ラジオ・雑誌など様々な報道機関があるものがあつて、色々な声があくみあげられてくるように見えますが、報道記事のほとんどは役所・警察の発表にもたれかかったものです。ようするに、日本国行政機関の意志伝達・宣伝が大半を占める。

「アブレ手当廃止」の読売の記事はその最たるもので、リード文と本文でくり違ひを見せ、全体として、なにやら釜のマンコが不当にアブレをカスメと、てけるかのこことくた。読め、お役所は正義の味方のごとくだ。

国家のおは大きく民の声は響かない。

貿易収支黒字国が国債を發行する矛盾、軍備増強、アブレ切り捨て。役人・資本家はあわたたくしく動けども、民に声なく動きなし。かくて、日本国家泰平は菊花爛漫。

## さりながら

どっつい われら生きている

わたしたちの声を、表現とぎすまし、野太く響きわたらせようではありませんか。



まずは自己紹介から

袖ふりあつても他生の縁とやら、創造広場にまつ  
まつて、向い合う人、隣の人、全然知らん顔で話  
をするといふわけにはいかならぬので、絵を描くと  
いふことを含めて自己紹介。

自分の顔を見つめるのは恐いという声が大半で  
それは自責の念であらうか、という声もでた。

力がミとにらめつこ

絵を描くことになれた人、なれな人、色々だ  
が、まず自画像をかいてみようというところで、  
ぼろく力がミとにらめつこ。出来合がった絵を並  
べると、なれな人を含めてなかなかのもので、  
しほしホX合いつこ。全体として、自画像はきび  
しい表情のものになりがちのように思われた。人  
は自分の顔を見つめる時、つねに厳しくなるものなの  
だろうか、さうだとすれば、一日一回は鏡を見る  
習慣を身に付けたいものだ。

自分の顔を見つめるのは恐い、さ realism にあらし  
ん老人が一人、何回書いても鼻から下しか描けな

り未竟作品。しかし、他人の顔は常に連者に描いていた。

もっと技術を身につけよう

それで特長があつて面白かつたが、上手な人の描いた  
ものは色んな技術がつかわれて、表現豊かなものとなつて  
いる。女子程度、技術を覚えることも必要ではないかと  
いふ反省があつた。

たがいにいたかり体操

ラジオ体操のように一人で号令をかけてする体操ではな  
く、二人一組になつて、互いにほぐし合うといふ体操をこ  
を、創造広場では毎回おこなつてゐる。互いに一体をさし  
り、さめられることに、なんとゆなしのテレがあるが、そ  
ゆを吹きとほして実行するとき、互いにさめやかな健康に  
近づいて行く。あなたもぜひやってみませんか。

国鉄環状線

新今宮駅

きんざつり	きんざつり
きんざつり	きんざつり
きんざつり	きんざつり
きんざつり	きんざつり

毎週 金曜日  
午後7時より  
希望の家一階広場  
参加費 100円